



地域主導型観光

▶▶▶▶ 地域経営学科 講師 広瀬 正剛

1 - 研究・教育テーマ 経歴 研究実績

<研究・教育テーマ>

様々な地域課題を解決するための方法(道具)として、「観光」という社会現象を活用する方法について学生たちと一緒に考えています。

<経歴>

- ・2002年4月-2020年12月 株式会社ダイヤモンド・ビッグ社
- ・2021年4月- 浜松学院大学 現代コミュニケーション学部 地域共創学科 助教
- ・2023年4月- 浜松学院大学 現代コミュニケーション学部 地域共創学科 講師

<研究実績>

- ・広瀬正剛(2024):「人口概念と地域経営の相互関係についての基礎的考察 - 静岡県浜松市を事例として -」『浜松学院大学研究論集』(20),51-64.
- ・広瀬正剛(2023):「浜名湖かんざんじ温泉地域」を形成した社会過程についての研究 - 地方雑誌『東海展望』の記事分析を中心として -」『温泉地域研究』(40),1-12.
- ・広瀬正剛(2023):「観光地域づくり法人(DMO)が手掛ける着地型観光事業についての研究 - 浜松・浜名湖ツーリズムビューローおよび「浜松・浜名湖ちよい旅ガイド」を事例として -」『浜松学院大学研究論集』(19),51-63.
- ・広瀬正剛(2021):「旅行案内書を主な分析資料とした温泉地域の近代化過程に関する研究 - 有馬温泉を事例として -」,北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院 博士論文. 他

2 - 産学官連携

<産学官連携でこれまでに行ったこと>

- ・2023年度 - 「産学官金連携による観光プロジェクト研究会(浜松いわた信用金庫、天竜浜名湖鉄道、浜松・浜名湖ツーリズムビューロー、浜松学院大学)」にゼミとして参加。
- ・2023年度 - ゼミにおいて浜松・浜名湖ツーリズムビューローと連携し、体験型旅行商品の開発およびウェブメディア販売。
- ・2022年度 - 日本自動車連盟(JAF)静岡支部主催「ドライブスタンプラリー」コンテストにゼミとして参加し、最優秀賞を獲得。

<産学官連携で行えそうなこと>

・上述のように、地域関係主体と学生をつなぎ、地域資源の活用や地域課題の解決に向けた取り組みをテーマとするような取り組みには微力ですが、貢献できるのではないかと考えております。